

中間前金払認定請求書 兼 認定調書

年 月 日

住所
受注者
氏名

印

下記の請負工事について、工事請負契約書第 34 条第 4 項の規定に基づく中間前金払の請求をしたいので、要件を具備していることを認定するよう請求します。

記

契 約 番 号	
工 事 場 所	四日市市 地内
工 事 名	
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日 まで
請 負 代 金 額	円

上記の工事についてその進捗を調査したところ、工事請負契約書第 34 条第 4 項の規定に基づく中間前金払をできる要件を具備していることを認定する。

年 月 日

課長

印

(注)

- 当初の前金払の支払いを受けていることのほか、次の認定の要件を全て満たすこと。
 - 工期の2分の1を経過していること。
 - 工期の2分の1を経過するまでに実施すべき作業が行われていること。
 - 出来高が請負代金の2分の1以上であること。
- 本書は、2部提出すること。また、「工事履行状況報告書」を1部添付すること。
- 提出時点で変更契約が締結されている場合は、変更後の工期、請負代金額を記載する。
- 調査の結果、認定する場合は1部を受注者に交付し、他を発注者が保管する（下欄に記名・押印）。
- 中間前金払をした後にあっては、部分払をすることができない（債務負担・繰越に係るものを除く）。